

大館市教育委員会会議録

日 時 令和4年1月25日(火)
午後3時30分
場 所 大館市立長木公民館
第1、2研修室

大館市教育委員会

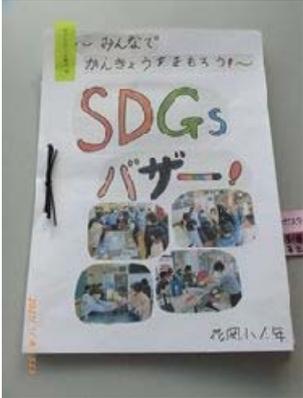
大館市教育委員会会議録

1	開会の日時 及び場所	日 時	令和4年1月25日(火)	午後3時30分
		場 所	大館市立長木公民館	第1、2研修室
2 出席委員の氏名				
	教育長職務代理者	山 田 和 人	委 員	工 藤 啓 子
	委 員	根 田 穂美子	委 員	小笠原 正 卓
3 欠席委員の氏名				
4 委員以外の出席者職氏名 (なし)				
5 出席した職員の職氏名				
	教 育 長	高 橋 善 之	中 央 公 民 館 長	金 谷 浩
	教 育 次 長	石 田 一 雄	教育総務課総務係長	篠 村 朋 子
	教 育 監	山 本 多鶴子		
	教育総務課長	成 田 浩 司		
	学校教育課長	小松原 功 秀		
	教育研究所長	米 澤 貴 子		
	生涯学習課長	一 関 留美子		
	歴史文化課長	小 松 工		
	教育総務課長補佐	宮 崎 史 人		
6 会議録署名委員 教育長・工藤委員				
7 会議書記 教育総務課 総務係長 篠村 朋子				
8 教育長報告				
(1)	第1回ふるさとキャリア教育作品コンクールの結果並びに表彰式の開催について			
(2)	ほくろく博物館講座について			
(3)				
(4)				
(5)				
9 議 事				
協議第1号	大館市教育施設整備基金に関する条例の一部改正について			
協議第2号	大館市勤労青少年ホームに関する条例の廃止について			
協議第3号	大館市女性センターに関する条例の廃止について			
協議第4号	大館市民交流センターに関する条例について			
協議第5号	令和3年度3月補正歳出予算要求の概要について			
10 その他				
【口頭報告】	南種子町児童交流事業の実施報告について			
	ウィンタースクールの中止について			
	12月1日及び1月5日に発生した車の物損事故について			

教育長が教育委員会に報告する事項

令和4年1月25日

担当課（学校教育課）

報告事項	報告内容
<p>第1回ふるさとキャリア教育作品コンクールの結果並びに表彰式の開催について</p>	<p>今年度、大館商工会議所と共催で新設した「第1回ふるさとキャリア教育作品コンクール」について、令和3年10月1日から12月末までに作品を募ったところ、全小・中学校から98点の応募がありました。</p> <p>令和4年1月13日に厳正な審査をおこなった結果、7点の最優秀賞と4点の特別賞を選考いたしました。</p> <p>最優秀賞と特別賞については、令和4年1月29日午前11時から、中央公民館視聴覚ホールにおいて表彰式をおこないます。また、優秀賞については、表彰式後に学校を通じて、賞状と副賞を送付いたします。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">  </div>

担当課（歴史文化課）

報 告 事 項	報 告 内 容
<p>ほくろく博物館講座について</p>	<p>北鹿地方の自然、歴史、芸術などについて、地域住民の生涯学習に役立てたり、北鹿地方の歴史などへの関心を高めたりしてもらうため、近隣5市町村の学芸員や県立博物館学芸員、大館鳳鳴高校生物部を講師として博物館講座を開催します。</p> <p>【主催者】 鹿角市、小坂町、大館市、北秋田市、上小阿仁村の各教育委員会</p> <p>【開催日及びテーマ】</p> <p>第1回 2月19日(土) 13:30～ 北鹿の大地の生い立ち ～黒鉱・十和田火山～ 北鹿地方の気象 秋田の創作版画 発掘調査からわかった大館城(2)</p> <p>第2回 3月17日(木) 14:00～ 縄文遺跡群の世界文化遺産登録について 大湯環状列石90年のあゆみ 戊辰戦争 風穴の不思議 ニホンザリガニの PCR プライマーの検討と環境DNAの調査</p> <p>【聴講場所】 オンライン形式 自宅等 サテライト会場 ・鹿角市役所(3月17日のみ) ・小坂町交流センター セパーム ・大館郷土博物館 ・北秋田市民ふれあいプラザコムコム ・上小阿仁村生涯学習センター(3月17日のみ)</p>

議 事 の 経 過	
	開会 午後 3 時 3 5 分
教育長	<p>ただ今より教育委員会会議を始めます。 会議録署名委員については私と工藤委員にお願いします。</p>
教育長	<p>会議録についていかがだったでしょうか。</p> <p>(「異議なし」の声あり)</p> <p>それでは、承認とさせていただきます。 では、4の教育長の報告事項(1)(2)をお願いします。</p>
各課長	<p>(「(1)第1回ふるさとキャリア教育作品コンクールの結果並びに表彰式の開催について」 「(2)ほくろく博物館講座について」を、資料により報告)</p>
教育長	<p>(1)についてご意見、ご質問はございませんか。</p>
委員	<p>受賞作品には壁新聞や、パンフレット、発表、動画などがありますが、発表、動画については、プレゼンの予定などはあるのでしょうか。</p>
教育監	<p>掲示できるものについては、掲示をしたいと思います。成章小学校の発表は、子どもたちがその場で発表するスタイルで、録画で応募があったものです。表彰式では全部ではありませんが、披露してもらうことになっています。</p>
委員	<p>審査をさせていただきました。どれをとっても大変すばらしいものでした。子どもたちのふるさとキャリア教育の研鑽が一つ一つに見られて選ぶのが大変でした。作品コンクールで審査の勉強もさせていただきました。ありがとうございます。</p>
委員	<p>当初、学校の負担を心配していましたが、98点もの作品応募があってよかったですと思います。作品を見させていただきましたが、コンクールのための作品ではなく、学習の計画の中で課題意識を持たせて、そして振り返りをしてというのが活動の中に計画されているのが分かる作品でした。いろんな作品がありましたが、自分の成長を自覚できたような表現がされている作品が多く、大変すばらしいと思いました。来年度以降も続けていくと思いますが、教科横断的な学習の表現の評価というのもあってもいいのかなと思います。当日は作品の掲示等があり、楽しみにしていますが、また、別の機会に市民の方々へ紹介する場面もあるとさらに、学校のふるさとキャリア教育の理解も深まるのではないかと思います。</p>

委員	工藤委員も話されましたが、作品を市民の方々へ公開する場所があれば、市民の理解も得ながら子どもたちの成長も見ていただきたい機会になるのではないかと思います。
教育長	私も作品を見ましたが、作品の多様性、表現のクオリティが高いと思いました。ただ、作品を作るだけでなく、自分の成長とどうつながったか、これからどうしたいか、ということ掘り下げた作品が多く、想定以上であったと思います。私たちは、各学校のふるさとキャリア教育のメイン活動に目を向けてきたのですが、その支えている教科の作品や、総合的な学習が、学年に応じたふるさとキャリア教育として展開されているというのがよくわかりました。子どもにとっても参考になりましたし、ぜひ、市民の方々にも伝えていきたいと思いますので、これから検討していきます。 では、(2)についてご意見、ご質問はございませんか。
委員	講座の内容を YouTube にあげてくださるとのことで、何度がお話させていただいた件をさっそく実行していただきまして、大変ありがたく思っています。社会人となって学び直したいと思っても、なかなか時間も取れず、後から見返したいと思ったときにこのような形で見ることもできるというのは、ありがたいです。公開期間は1か月ですが、その間、必要に応じてみることもできるわけですね。全部見なくても、見たいところだけ見るということも可能ですよね。
歴史文化課長	そうです。
委員	そうであれば、使い勝手のいい社会教育の一環だと思いますので、ぜひ続けてほしいと思います。
教育長	ほかにご覧いただけますか。では、報告を終わらせていただきます。次に議事に入ります。
各課長	(「協議第1号大館市教育施設整備基金に関する条例の一部改正について」 「協議第2号大館市勤労青少年ホームに関する条例の廃止について」 「協議第3号大館市女性センターに関する条例の廃止について」 「協議第4号大館市民交流センターに関する条例について」を資料により説明)
教育長	勤労青少年ホームの廃止による、おとり教室の状況を説明願います。
学校教育課長	勤労青少年ホームの条例廃止に伴い、すでに、総合福祉センターの3階に移転し運営をしております。
教育長	以上4点について、ご質問等ございませんか。

	なければ、協議第5号について説明をお願いします。
各課長	(「協議第5号令和3年度3月補正歳出予算要求の概要について」を資料により説明)
教育長	ご質問等ございませんか。
委員	予算のことではありませんが、学校教育課の知能検査用紙代のところで、知能検査について詳しく教えていただきたいです。
教育研究所長	小学4年、中学2年で実施しています。小学1年は実施していませんが、「言葉と学びの小テスト」は全1年生を対象に実施し、指導の中に生かしています。
委員	小学1年の「言葉と学びの小テスト」は、早い段階で子どもにあった指導ができるので、いいですね。中学2年で実施する知能検査は、年齢が上がるとあまり意味がなさなくなると思いますが、子どもの知能指数の高い低いという数値で、先生方の心が惑わされたりしないかという心配も少しあります。その点は、大館市の場合、大丈夫だと思いますが、いかがなものでしょうか。
教育監	この知能検査は、集団検査になりますが、これが、標準学力検査の結果と連動するようになっていきます。そうすると、例えば同じ50点の学力検査の結果であっても、この子どもは、もともとの知能がこのくらいであれば、オーバーアチーバーと言ってこの子の能力以上にとても頑張っているということがわかります。逆に、知能が高いのに50点だと、アンダーアチーバーと言ってその子の能力が十分に発揮されていないという関連した情報が、学級担任に届きます。その情報は児童生徒にも個別表というもので行きますし、先生たちが、一人一人の学力の状況を把握するための一つの資料になります。
委員	有効的な資料の一つだと伺って安心いたしました。
教育長	臨床心理士についてですが、人材はいないのでしょうか。必要な人材として正職員が必要と思います。
委員	公認心理師と臨床心理士の違いは何でしょうか。
教育長	臨床心理士はもともとあった資格ではあったのですが、公の資格ではないのです。そこで、国の資格として正式に認めた資格が公認心理師となります。試験を受けるのですが、結構、大変のようです。
教育監	難しくなったというわけではなく、もともと臨床心理士は大学院を出て、試験を受けているので、狭き門であったと思います。それに加えて今は、免

<p>教育長</p>	<p>許の更新制度も出てきました。研修を受け、試験を受けて免許を更新しなければなりません。ますます、狭き門といった感じです。公認心理師は、平成30年に国家資格となった新たな心理支援職であり、世間一般に認められる資格となっています。</p> <p>やはり、必要な職種ですよね。来年度、職員課へ働き掛けてみたいと思います。</p> <p>ほかにごいませんか。なければ承認とさせていただきます。</p> <p>その他に入ります。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>(「南種子町児童交流事業の実施報告について」 「ウインタースクールの中止について」 「12月1日及び1月5日に発生した車の物損事故について」を口頭にて報告)</p>
<p>委員</p>	<p>お礼を。私の次女が南種子交流事業に参加させていただきました。コロナ感染が広がりつつあるなか、事業を実施していただきありがとうございました。リスクをとるならば、予算要求もせず、計画にも載せないという形もあったのではないかと思います。ここまで、踏み込んで、実施にたどり着けていただいた皆様に、感謝申し上げます。あのような体験を、次の子どもたちにも体験していただきたいと思いますので、今後も事業の継続をお願いします。</p> <p>別件ですが、通学路と学校敷地内の除排雪について、お願いがあります。通学路ですが、車一台しか通れなくなったところもあり、非常に危険だなと感じています。また、車での登下校時、学校敷地内でも危険を感じる場面が散見されると伺っています。何卒、それらの除排雪をしていただきますようお願いいたします。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>学校敷地内の除排雪に関しまして、今現在、学校に照会をかけています。排雪までは難しいかもしれませんが、邪魔にならない場所に雪を寄せてもらうよう進めています。</p>
<p>委員</p>	<p>ウインタースクールは来年度は、移住交流課が主となるのですか。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>この件に関しましては、夏のサマースクールも移住交流課及び林政課が主となっております。林政課の林業体験も絡めたうえでという、大館市としての進め方がそちらにシフトしたということになります。教育委員会としても、こちらで持っているノウハウを出しながら協力していく予定です。</p>
<p>委員</p>	<p>コロナ感染のスピードがすごいので学校では、いつ休校になってもいいように準備をしていると思います。オンライン授業について、どのような状況になっているのか教えてください。また、放課後児童クラブで、学校の休校</p>

<p>学校教育課長</p>	<p>等が発生した場合の対応を教えてください。</p> <p>オンライン授業ですが、各学校にタブレットの用意ができていますので、実現は不可能ではありません。ただ、問題が二つありまして、オンラインの場合、回線をつなげる環境にあるかどうかということです。約15%の家庭にWi-Fiがない状況ですので、Wi-Fiルーターのレンタルを考えていますが、休校が2、3日の場合、そこまでの必要性があるのかという検討が必要です。長期の休校の場合は、オンライン授業が必要になりますので、Wi-Fiの問題を解消するため、資料を集めているところです。二つ目は先生方がオンライン授業をできるかということです。やる方法はあるのですが、どういう形でやるのか、やれるのかをクリアしていく方法を考えていかなければと思っています。</p>
<p>生涯学習課長</p>	<p>放課後児童クラブについては、学校が全部休校となった場合は、全学年を対象として放課後児童クラブも休館となります。クラスが閉鎖になった場合は、そのクラスの方は放課後児童クラブには来ないでくださいということになります。親の就労支援として、放課後児童クラブを考えた場合、集団で学童保育をやるというリスクよりも休んでいただくのが筋かなと思います。</p>
<p>教育長</p>	<p>休校については、緊急事態宣言下で、何週間も休校というのは考えられないので、3日あるいは、土日を含んで6日とかを想定しています。教育課程にはゆとりがありますので、オンラインを活用しなくても大丈夫かなという見通しは持っています。</p>
<p>教育総務課長</p>	<p>(「来月の開催日程」について)</p>
<p>教育長</p>	<p>それでは、以上を持ちまして、教育委員会会議を終了いたします。</p>
<p>会議終了時刻 午後4時40分</p>	